

歴民だより

ミニ企画展 開催中

大山の「ちょっと昔」展



期間 令和4年4月29日（祝）～6月26日（日）

「広報おおやま」で見る大山のちょっと昔の出来事

「広報おおやま」から116の記事を抜粋し、旧大山町の半世紀のあゆみを振り返ります。



合併を祝う旗行列(昭和30年)



有峰林道完工(昭和37年)



豪雨禍(昭和44年)



大山町サミット(昭和62年)



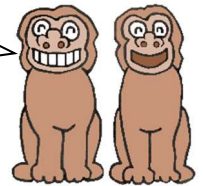
おおやま恐竜展(平成10年)

ちょっと昔の生活道具

当館の収蔵品より、昭和期を中心に、58種類、100点を超える道具や資料等を展示しています。



当館の第2展示室では、「常願寺川の治水と発電」に関する常設展示をしています。今回は、「暴れ川 常願寺川」について紹介します。



江戸時代も終わりに近づいた安政5年（1858）の2月、跡津川断層を震源にした大地震が発生しました。この地震で立山の鳶山が崩れ、土砂は真川や湯川をせき止めました。その後、せき止めていた土砂は2度にわたって崩れ、大土石流となって常願寺川を流れ下りました。

大地震と2度の水害で、川底にたくさんの土砂がつもり、暴れ川となった常願寺川は、明治時代になると毎年のように洪水を起こすようになりました。

常願寺川流域には、巨石がいくつも見られます。これらは安政5年の水害を始めとした常願寺川の洪水で、土石流によって上流の山から流されてきた大転石だと伝えられています。

大場の大転石の重さは推定400トンとされています。



大転石（大場）

令和4年度 富山市大山歴史民俗資料館 年間予定

企画展・ミニ企画展

4月29日（祝）～6月26日（日）ミニ企画展 大山の「ちょっと昔」展

9月17日（土）～11月20日（日）企画展「(仮) 富山の山歩き」

関連講座 日時・講師等未定

令和5年2月4日（土）～3月19日（日）ミニ企画展「とやまの山」（公募写真展）

現地研修会

8月「常西合口用水」 10月「亀谷銀山」

体験講座

8月6日（土）「恐竜ジオラマケースづくり」 8月7日（日）「勾玉づくり」

※ 上記の予定は変更になる場合があります。詳細は、後日、チラシ、ホームページ等でお知らせします。

富山市大山歴史民俗資料館


富山市亀谷1番地 TEL (076)481-1415 FAX (076)481-1417

E-mail ohyama-rekimin@city.toyama.toyama.jp

開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

観覧料：大人100円 高校生以下は無料

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日

Webサイト： 



「有峰狛犬」